

# 自主・自立・共働・共助で生きがいを



▲ポイ捨てが減った公園

平成二十年二月二十七日に発足した南城市シルバー人材センターも早いものであつたという間に一年が過ぎました。ただ必死に駆け抜けてきた一年だったような気がします。

就業件数が二百件を超え、就業延べ人数も三千名余と当初の予想を大きく上回る事ができました。これも偏に南城市のシルバー人材センターに対する暖かい支援と、地域の皆様の真心の応援のおかげであります。心から感謝を申し上げます。

四月に軽微な公園清掃から始まった就業も今では、草刈、樹木伐採・ブロック積み、家の改装、機械の塗装作業と、ハード

初心上達中



▲草刈は誰にも負けません！！

な就業も増えてきました。

また、インゲン収穫や種植え、サトウキビの梢頭部カット、キビ刈り作業と、時節に合わせた就業も行われています。

更にうれしいことは、継続で長期的に行われている就業です。一般企業からの依頼で土木補助、工事現場の門扉開閉、開きカンつぶし、不要ベットの解体、金属のさび落とし、電気会社の資材整理と、多種多様な就業に取り組んでいます。

会員の皆様には、いつでも、どんな就業も一生懸命に就業いただき、心から敬意を表します。

しかし、なれない就業で予定をオーバーしてしまったり、満足に仕上げる事ができなかつた就業もあり、依頼主に申し

## 会員さん登場



仲座 ヨシ子  
(玉城)

シルバー人材センターに入会して、グスクロード公園の清掃や、インゲンの種まきなどといった就業を行っています。仕事も融通がきき、とてもやりやすい環境で就業をしています。また、就業を通して新しい出会いや発見があり、とても楽しい日々をおくっています。初対面の人でも一日一緒に就業をすると、昔からの友人のような気がして、わくわくした気分になります。

これからも、就業を通して、いろいろな人との出会いを大事にしていきたいと思っています。

訳ない思いをしたこともありました。

そのときは、二度と同じ失敗をしないためにも、原因を解明するようにしています。

一年を終えようとする今こそもう一度初心に戻り、シルバー人材センターの理念でもある、「自主・自立・共同・共助」を合言葉に、会員一人ひとりが自己研鑽を深めることが大切だと思います。

そして、それぞれの立場で桜梅桃李の如く、働く喜びを日々味わっていただきたいと思えます。さあ！新たな二年目へ全会員が力を合わせ、これまでの知識と経験を地域社会に還元し、住みよい南城市を孫たちの世代まで引き継いでまいります。

## 仕事百景



↑送電線施設機材手入れ中の会員

**東部電気土木(株)で頑張る会員**

与那原町内に本社を置く東部電気土木(株)で吉田・玉城両会員が関係機材の手入れに余念がありません。

両会員は、送電線施設に必要な機材類の絶縁部分やその他の各種パーツの手入れ作業を黙々と行っており、現場の責任者に喜ばれています。

## 一年生の通信簿

春はあけぼのやうやう白くなりゆく山ぎは・・・今將にそのころかなと思えます。

学制の年度で言う三学期に入ったところで、我が南城市シルバー人材センターもまもなく期末を迎えようとしています。

正式スタートから十ヶ月、市民からはどのように評価されたでしょうか、自らの反省をも含めて振り返り、次年度へ向けての心構えとすべきだと思えます。

市民の採点は、五段階評価で時々「3」が入った「4」のようです。自己採点では、安全就業への心構えや会員自らが仕事を請負う認識の欠如！とあと一歩の責任感等々を含めて「2」から「3」ではないでしょうか。

二年生の新学期は「法人化」されたピカピカの一般社団法人南城市シルバー人材センターとしてスタートします。全会員が平等に就業できるよう、会員一人一件の就業開拓」を目指し、自身と誇り・責任感を持って、会員共々事務局一同頑張る決意であります。(知念)

南城市

# シルバー人材センター

通信  
第10号

平成21年  
2月25日発行

編集発行  
南城市シルバー  
人材センター  
TEL098-852-6655

会員数  
(2月1日現在)

138人

受注件数  
(1月分)

23件

受注金額  
(1月分)

1,850,861 円

就業人日  
(1月分)

284 人日